

議会だより おかがき

No.127 9月定例会 令和2年10月25日発行



2～5 ● 令和元年度一般会計・特別会計・
公営企業会計決算

10～12 ● 町政を問う

表紙への想い 岡垣ば元気にするバイ!!! (コロナ禍のもと笑顔を広げよう 9月22日岡垣サンリーアイにて無料興行)

490万円の黒字

残高増加に一旦の歯止め！！

令和2年度第3回定例会が、9月4日から17日まで14日間の会期で開催され、令和元年度一般会計決算認定など議案25件について慎重審議しました。

収入合計A：108億5,656万円

※（ ）内は対前年の金額です

自主財源：計 44億6,900万円 (+923万円)

1. 町税：29億6,042万円 (+5,518万円)

2. 繰入金：5億977万円 (▲1億2,217万円)

目的に沿って使ったり、財源不足の際に引き出す、積立金の取崩しです。

家計で言えば、定期貯金を解約し、使うイメージです。前年度に比べ、24%程度減少しました。

3. 繰越金：4億1,284万円 (+6,857万円)

前年度黒字額を繰り越しました。

4. その他：5億8,597万円 (+764万円)

使用料や手数料などその他の収入です。

依存財源：計 63億8,756万円 (+1億9,085万円)

5. 地方交付税など：31億7,381万円 (▲4,065万円)

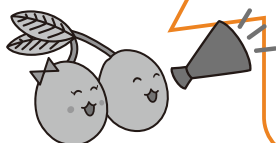
6. 国、県支出金：26億2,379万円 (+4億8,498万円)

7. 町債：5億8,996万円 (▲2億5,349万円)

－ひとこと－

○令和元年度一般会計決算の大きな特徴は、ここ数年間減り続けてきた「財政調整基金」という使い勝手のいい貯金残高が減らなかったことと借金が増えなかったことだよ。

○ほかの基金で一部目的に合わせて使用したものがあから、基金総額では減っています。まだまだ我が町の家計は厳しいね！



基金残高（町の貯金）

42億1,429万円

(▲2億3,423万円)

うち、財政調整基金

16億8,979万円 (+285万円)

町債残高（町の借金）

82億6,020万円

(▲4,373万円)

うち、*臨時財政対策債

50億5,073万円 (▲7,314万円)

*臨時財政対策債＝地方交付税の不足分を町が国の肩代わりで借り入れるもの。返済費用は今後の地方交付税で補われる



令和元年度 決算

一般会計

※ 実質収支、3億

財政調整基金の減少と町債

※実質収支＝一般会計決算額の収入と支出の差引額から、令和2年度に繰り越す必要がある財源を除いたもの

支出合計B：104億1,549万円

1. 議会費

1億1,288万円 (▲114万円)
議会運営のための費用

2. 総務費

16億4,374万円 (▲2億1,920万円)
行政運営の事務費用などで、でんたつくん整備事業の終了などにより減少

3. 民生費

44億5,763万円 (+2億4,187万円)
社会福祉全般に対する費用で、プレミアム付商品券事業の拡大や幼保無償化に伴う費用増により大幅増加

4. 衛生費

6億7,449万円 (▲818万円)
ごみ処理、感染者予防、健康対策などの費用

5. 農林水産業費

3億1,933万円 (+7,533万円)
農業、漁業振興のための費用で、漁港の浚渫工事や農業後継者育成費用などが増加

6. 商工費

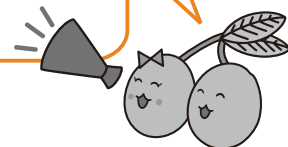
1億4,737万円 (▲1,269万円)
商工業や観光振興のための費用

7. 土木費

8億6,906万円 (+4,561万円)
道路や町の施設などを維持管理する費用で、町営住宅の建設費用等により増加

－決算のポイント－

- 前年度に比べ、収入、支出とも増加したけど、貯金の取崩しへの依存も少なく、黒字になったよ!
- 差引収支4億4千万円あまりは、全額令和2年度に繰り越して活用されるんだよ。



8. 消防費

4億2,442万円 (▲1,396万円)
広域組合消防施設の負担金や、町の消防団員のための費用

9. 教育費

9億9,572万円 (+3,671万円)
小・中学校の運営管理、幼保教育等、町の教育全般経費で、小中学校の空調設備や認定こども園施設関連整備等により増加

10. 災害復旧費

9,570万円 (▲920万円)
災害復旧に使った費用

11. 公債費

6億7,515万円 (+3,668万円)
金融機関等からの借入金の返済費用

差引収支A－B：
4億4,107万円

特別会計

国民健康保険事業

収入：32億9,404万円(▲1億3,206万円)
 支出：32億7,297万円(▲2億647万円)
 差引収支：2,107万円(+7,441万円)

後期高齢者医療

収入：5億8,555万円(+1,906万円)
 支出：5億6,992万円(+1,935万円)
 差引収支：1,563万円(▲29万円)



高齢者人口はまだまだ増加

住宅新築資金等貸付事業

収入：631万円(▲52万円)
 支出：631万円(+554万円)
 差引収支：0円(▲606万円)
 ※本特別会計は令和元年度をもって終了しました

公営企業会計

水道事業

収入：4億8,396万円(+502万円)
 支出：4億5,779万円(+362万円)
 差引収支：2,617万円(+140万円)



下水道事業

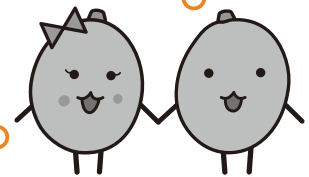
収入：9億4,529万円(▲2,528万円)
 支出：8億4,008万円(▲1,595万円)
 差引収支：1億521万円(▲933万円)

－ひとこと－

○下水道事業は、使用料などが減少して収益が減ったけど、処理場費なども減少したので、差引収支は前年度よりもプラスになったよ。

－ひとこと－

- 国民健康保険事業は、加入者の減少で減収になったけど、平成29年度の税率改正や県との共同運営への取組などで黒字になったよ。
- 後期高齢者医療会計は、75歳以上の高齢者が増えたため、じわじわと決算金額が拡大を続けているよ。



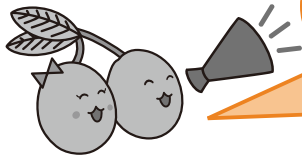
－監査意見(一般会計) 抜粋－

- 決算審査に当たっては、予算の目的に沿った執行がなされており、正確であると認める。
- 財政健全化に関する事項も適正であり、概ね健全と認める。
- 町の財務については、財政調整基金残高の維持や町債残高の微減により、一定の成果が見られるが、基金総額は減少しており、今後も財政健全化に向け不断の努力を要する。
- 新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、歳入減・歳出増が見込まれ、今後非常に厳しい状況が予測される。引き続き財源の確保、経費削減を継続しつつ、簡素で効率的な行政運営の取組を継続されたい。

決算 審議

決算は、総務産業常任委員会・文教厚生常任委員会の2つの委員会の連合審査会（議員全員）で集中審議しました。

議員からの質問と、町長・教育長からの答弁の一部を紹介します。



ふるさと納税

Q 自主財源を増やすには、町外の方からのふるさと納税が有効です。令和元年度はどのように取り組みましたか。

A 新たに、高倉ひわ・博多和牛・明太子・もつ鍋などを返礼品に追加しました。

Q 一番人気のあまおうは、どれくらい伸びましたか。

A 平成30年度は、約1500セット、令和元年度は約2000セットでした。

Q あまおうをふるさと納税サイトに掲載すると、2週間程度で売り切れてしまいます。サイトに掲載している以上は、安定した供給が必要ですが、どう取り組みますか。

A 数量を確保する必要があるため、入手ルートを増やす努力をします。今後は、関東圏などに紙媒体に広告を掲載してPRしてはどうですか。

A まずは、検索サイトに上位に表示されるようにします。



一番人気のあまおう

保育士・待機児童

Q 令和元年度は、中部保育所の定員が60人に対して42人と約7割になっていますが、その原因は何ですか。

A 保育士が不足しているため定員までの受入れができていません。引き続き募集しています。

Q 待機児童はどのように推移していますか。

A 令和元年度は21人、令和2年度は25人と推移しています。

Q 認定こども園が完成していますが、待機児童が解消されていません。待機児童解消に向けた取り組みはどう考えていますか。

A 0歳から2歳児の待機児童が多くなっています。待機児童の解消に向けて小規模施設の開設について協議しています。また、既存の幼稚園には認定こども園への移行について協議しています。



保育所と幼稚園の機能を有する認定こども園（えびつ幼稚園）

駅前イルミネーション

Q 駅前イルミネーションは、平成30年度は休止しましたが、令和元年度からリニューアルしました。海老津駅前のイメージアップはできたのですか。

A 海老津駅前の駐車場の他、駅前ギャラリにもイルミネーションを点灯させました。また、緑一色で統一感を持たせるようにしました。

Q 新型コロナウイルスで、多くの住民がイベントや外出の我慢などしています。今年度は、住民が笑顔になるような駅前イルミネーションをどう考えていますか。

A 今年度は、九州共立大学の学生と一緒にまちづくりの視点を加えて、企画から点灯までを計画し、若者の感性を取り入れます。



リニューアルされた駅前イルミネーション

岡垣町新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

～新しい生活様式に対応した社会経済活動の再開に向けて～

7月27日の臨時会、9月定例会で新型コロナウイルス感染症対策の補正予算が可決されました。(一部抜粋)

■ 臨時会

公共交通利用促進 950万円



運転席の仕切り板

感染症の影響により低迷する公共交通の利用を回復させるため、従来の回数券（プレミアム率10%）に上乘せし、50%のプレミアムを付与（大人用2,000部、子ども用500部）
また、コミュニティバスを安心して利用できるよう、抗菌シートや運転席との仕切り板を設置

自治活動補助金 3,530万円



自動検温消毒器（海老津区公民館）

自治活動を行うための費用を補助（消耗品・備品等に要する経費として各区7万円＋1世帯700円を上限）
公民館の改修等1公民館につき50万円を限度（複数区は75万円）

■ 9月定例会

サンリーアイ図書館 パワーアップ3,280万円



電子書籍のイメージ

電子図書館システムの導入、電子書籍7,000冊購入、図書消毒機の購入
最初にサンリーアイ図書館に行き、登録をすれば、2回目以降は自宅などから借りることができる

レンタサイクルの拡充 300万円



今後新たな旅行スタイルの環境整備が求められるため、現在実施している観光ステーション北斗七星レンタサイクルの拡充（様々な種類の自転車を30台購入予定）

インフルエンザ予防接種助成 3,590万円

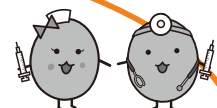
新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関の混乱を防止するため、予防接種費用を助成

子ども・妊婦

- ・1歳から15歳までの1回2,000円の助成⇒6カ月児から1歳未満、16歳から18歳まで拡大
- ・母子手帳の交付を受けた妊婦に対し、1回3,000円を助成

高齢者

- ・これまでの助成に加えて、自己負担（1回1,500円）を無償化
- ※この補正予算を議決した後に、福岡県による無償化が決定したため、県の予算を活用





議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		結果	木原 大輔	市津 広海	太田 清人	曾宮 良壽	太田 強	平山 正法	横山 貴子	安里 雅恵	神崎 宣昭	三浦 進	広渡 輝男	川地 啓輔
監査委員の選任について	9/4	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について	9/4	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の制定について	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町議会議員及び岡垣町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町一般会計補正予算（第5号）	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町水道事業会計補正予算（第2号）	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町下水道事業会計補正予算（第2号）	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定について	9/17	賛成多数 認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
令和元年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/17	賛成多数 認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
令和元年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9/17	賛成多数 認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
令和元年度 岡垣町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/17	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度 岡垣町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	9/17	可決及び 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度 岡垣町下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	9/17	可決及び 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度決算に基づく健全化判断比率等の報告について	9/17	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団決算報告について	9/17	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	9/17	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	9/17	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町立小学校 GIGA スクール端末調達業務契約について	9/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町立中学校 GIGA スクール端末調達業務契約について	9/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町一般会計補正予算（第6号）	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	9/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は地方自治法の規定により議決には加わりません。

令和元年度 岡垣町一般会計 歳入歳出決算認定について

反対

住民に寄り添った政策を

平山 正法 議員

幼児教育・保育の無償化に伴い子育て世代包括支援センターの設置などを行い、子育て支援に力を入れていることは評価している。

消費税10%への引上げや新型コロナウイルス感染症によつて、住民の暮らしは大変である。給与や年金が減っている中で、物価上昇に加えて高い介護保険料などの支払いで悲鳴を上げている住民もいる。

地方自治体に求められているのは、自治体本来の役割である住民福祉の増進である。この立場で貧困と格差に正面から向き合い、住民に寄り添う政策を取るべきである。今こそ住民の暮らしを守るよう求めて反対する。

賛成

自主財源の確保へ向けて

広渡 輝男 議員

実質単年度収支は3億490万円となっている。平成27年度以来の黒字である。主要な財源の固定資産税や住民税などの町税は29億6千万円で、過去10年間はほぼ横ばいだが、福祉関連予算は4億5千7百万円とほぼ2倍となり、今後一層の増加が見込まれる。決算額に占める自主財源の比率は41.2%、類似団体の自主財源比率より9.6ポイント下回っており自主財源の確保が課題である。

こうした厳しい財政状況の中で、農業用ため池、水路やパイプラインの整備、波津漁港の浚渫、小中学校全7校に一挙に空調施設の整備を行うなど、一般会計予算の執行努力を評価し賛成する。

令和元年度の主要な取組は、財政調整基金を維持すること、町債残高を増加させないことを目標としていた。行政改革推進計画や事務事業のスリム化、第5次総合計画等、住みたいと選ばれるまちづくり、住み続けたいと思えるまちづくり、町の住み良さをより高めることを重点に置き、多岐にわたり、きめ細かな対策をたて、着実に実行し目標どおり基金や町債等の残高を維持されたことは高く評価する。

今後は、他町とは違った、岡垣らしさを前面に出し、キラリと光る大胆な攻めの施策を立て、実行されることを熱望して賛成する。

大胆な施策を

神崎 宣昭 議員

令和元年度の主要な取組は、財政調整基金を維持すること、町債残高を増加させないことを目標としていた。行政改革推進計画や事務事業のスリム化、第5次総合計画等、住みたいと選ばれるまちづくり、住み続けたいと思えるまちづくり、町の住み良さをより高めることを重点に置き、多岐にわたり、きめ細かな対策をたて、着実に実行し目標どおり基金や町債等の残高を維持されたことは高く評価する。

今後は、他町とは違った、岡垣らしさを前面に出し、キラリと光る大胆な攻めの施策を立て、実行されることを熱望して賛成する。

令和元年度の主要な取組は、財政調整基金を維持すること、町債残高を増加させないことを目標としていた。行政改革推進計画や事務事業のスリム化、第5次総合計画等、住みたいと選ばれるまちづくり、住み続けたいと思えるまちづくり、町の住み良さをより高めることを重点に置き、多岐にわたり、きめ細かな対策をたて、着実に実行し目標どおり基金や町債等の残高を維持されたことは高く評価する。

「でんたつくん」の活用で安心・安全を

太田 強 議員

実質収支も単年度収支も黒字となった。宮内町政は、第5次総合計画の終盤を迎え、町が掲げている3つのまちづくりの将来像に向かって限られた財源の中でしっかりと取り組まれていると判断する。

最近の国内における過去最大と言われている台風等による風水害が起こっている中、緊急情報を住民に速やかに伝える地域情報システムでんたつくんの設置活用は、住民の安全安心に多大な効果を生み出しているものと判断している。コロナ問題で国からの交付金も減額のおそれもある。自主財源の増に力を入れることを要望して賛成する。

発展あるまちづくりを

横山 貴子 議員

令和元年度の実質収支は、3億490万円の黒字決算となり、経常収支比率も昨年より1・5ポイント改善されている。この事は行政改革推進計画の実行、事務事業のスリム化に取り組んできた結果であると評価する。しかし、財源の構造から見ると、自主財源と依存財源の割合は41・2対58・8であり、自主財源は類似団体構成比と比べ9・6ポイント下回っている。

国県の事業プログラムに注視して財源の確保と併せて、持続可能な財政運営の確保のため、更に自主財源の確保への取組を望む。

将来に渡って、発展性を期待できるまちづくりに全力の取組を要望し賛成する。

輝く安心なまちを目指して

川地 啓輔 議員

財政調整基金残高の維持や近年増加していた町債残高が微減となったのは評価できるが、基金残高は前年度末と比較して2億3千423万円減少と依然財政は厳しいものである。

その中で、全小中学校の空調整備や、子育て世代包括支援センター等の設置により、子どもたちが安全安心に育つ環境も整えられた。

また、町営三吉団地建設着手や生涯学習活動の支援など、住民一人一人が住みやすいまちづくりが全般的にはできていると考える。

新型コロナウイルスの影響でより厳しい財政状況が予想されるが、その中でも住民が心豊かに暮らせるよう取り組むことを切に要望して賛成する。

これからに期待して

安里 雅恵 議員

昨年からスタートした子育てあんしん課は、子どもたちが遊べる空間を設け、相談しやすい雰囲気づくりをしている。また、子どもたちを多面的にフォローできるように、課を超えて横のつながりを強化するための関係づくりを大切に行っていることを評価する。親子で来られる方々が相談しやすい雰囲気づくりはこれからも続けてほしい。

また、ますます高齢化が進んでいく岡垣町で、介護予防から始まり、介護が必要な状況になっても町民が安心して暮らせるように様々な取組をしていることを評価し、高齢者福祉のさらなる充実を求めて賛成する。

議会の動き

前回定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

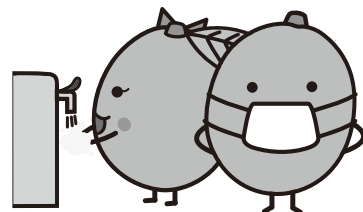
日時	委員会等	議 題
7月 7日	そ の 他	三里松原保全活動
7月21日	議会運営	第3回臨時会
7月27日	本 会 議	第3回臨時会（1日間） 委員会（連合審査会）・全員協議会
8月21日	研 修 会	委員長・副委員長研修
8月24日	議会運営	第3回定例会
9月4日～ 9月17日	本 会 議	第3回定例会（14日間） 本会議・一般質問・委員会（連合審査会）・全員協議会・議会運営委員会
9月17日・ 30日 10月 5日	議会広報	議会だよりの編集

令和2年度岡垣町議会住民懇談会
議員と語ろう

中止とします

毎年行っている「議員と語ろう」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とします。

昨年度の「議員と語ろう」で出された意見の中から特に重要と思われるものについては、調査・研究を継続しています。



町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内 容
11	太田 強	1. 第6次総合計画の進捗状況について 2. JR海老津駅前及び周辺地域活性化について
11	曾宮 良壽	1. 岡垣町の「風土」について 2. 教育基本構想について
12	太田 清人	1. 新型コロナウイルス感染症諸対策の検証と今後の対応等について
12	平山 正法	1. 新型コロナウイルス感染症対策について
13	広渡 輝男	1. 新型コロナウイルス感染症への対応へ向けた取組について 2. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画について
13	安里 雅恵	1. 住み慣れた地域で安心して暮らすために



太田 強 議員

議員

町長

来年3月の議会審議で

第6次総合計画の進捗状況は

太田 町もコロナ感染症対策で多くの時間を割かなければならない中において第6次総合計画の策定は、順調に進んでいますか。

町長 新型コロナウイルス対策で会議の時間も制限せざるを得ない中、団体ヒアリングや総合計画審議会を開催するなど策定作業を精力的に進めています。来年3月の定例会に審議をお願いする予定です。

太田 他市町村の若い方が岡垣町に住みたいと思うには、子育て問題と教育問題は重要な課題であると考えますが、どうですか。

町長 子育て支援プロジェクトを掲げ、子ども医療費助成の拡充など進めました。本年4月には、子育てあんしん課の設置や関係課の集約配置も行いました。第6次総合計画においても子育てしやすいまちづくりを重点プロジェクトに取り入れます。

教育長 教育を取り巻く環境の変化に対応しながら、確かな学力、健全な身体、豊かな人間性、新しい社会を生き抜く力、これらを養っていけるようしつ

かり取り組みます。

太田 JR海老津駅前及びその周辺地域活性化について、民間活力を生かして取り組むと述べられました。現在の進捗状況、また今後の進め方はどうですか。

町長 町の玄関口にふさわしい環境を整備するため、駅前のエリアを北街区と南街区に分けて計画を進めています。現段階では、用地の取得、民間事業者の参画、財源の確保が重要な課題ですが、住民の皆様のご理解を得られるよう進めてまいります。



海老津駅周辺



曾宮 良壽 議員

議員

町長

協働のまちづくりと捉えている

岡垣町の風土をどう考えているか

曾宮 もともとこの地域で連綿と暮らしている方々は「土」、移住してきた方々は「風」で、それを融合し共同体を維持するものがカルチャーであり、そのベースには社会教育があります。町長・教育長は岡垣町の風土をどう考え、次期マスタープランに展開しようとしていますか。

町長・教育長 住民の意識や活動を風土と捉えるならば、「協働のまちづくり」が岡垣町の風土と言えます。

住民へのアンケート調査により、コミュニティ活動やボランティア活動などが住民の生活に浸透していることが見てとれます。全ての住民が町への愛着を育み、より良い地域をつくるため行政とともに様々な地域課題の解決を図っていく、この協働のまちづくりをさらに推進する必要があると考えています。

曾宮 令和3年度で期間満了する「教育基本構想」のその後と次期マスタープランとの関係性、その協働の元となる庁内外の人材育成に生涯学習課の果たす役割について伺います。

教育長 次期教育基本構想の策定に当たっては、第6次総合計画と整合がとれるよう調整を行う必要があります。

生涯学習課はサンリーアイ等生涯学習の拠点施設の所管、公民館講座等を通じて住民のニーズに沿った学習機会を提供しており、人材育成につながっていると感じています。今後も、誰もが生涯にわたり自由に学習機会を選択して学び、その成果を地域に還元できる環境づくりを推進します。



岡垣町の生涯学習の象徴 岡垣サンリーアイ



太田 清人 議員

議員

コロナ対策の検証等は実施しているか

町長

コロナ収束後行う

【太田】 コロナ対策を主とする国予算の二度にわたる大型補正57兆6千億円は、全て国債で賄われ将来に重い負担を強いることとなりました。我が町の独自対策も、これを原資とする地方創生臨時交付金で対応することで、無駄遣いは許されないと考えます。次に備えるため、いったん終了した工率飯や緊急つなぎ給付金など、諸対策については十分な検証や分析、効果測定を行われていますか。

【町長】 コロナ対策については、国や県の施策に連動する形で、その都度状況を見極めながら段階的に取り組んできました。

店内飲食主体の飲食店の新たなテイクアウト等の取組を推進する工率飯については、利用件数5千5955件、売上2千万円以上の実績をあげ、参加18店舗のうち16店舗がこの取組を継続されています。緊急つなぎ給付金においては、給付の約3割を占めた土木・建設・建築業を筆頭に様々な業種の事業者から申請がありました。

ただし、事業効果の検証について

は、現在もコロナ禍であり行えていません。感染収束後に他の対策も含め行いたいと考えています。

【太田】 コロナ禍にかかる経済の急減速や巨額の対策費の反動として、次年度以降、町の財政は、税収の減少をはじめ大幅な減収は不可避と考えます。これを機に事業・業務の見直し等行っていく予定はありますか。

【町長】 新たな行政改革計画等は策定予定はありませんが、さらに厳しい行財政運営が見込まれる中、継続して事務事業のスリム化に取り組めます。



5月で終了した町の独自対策 岡垣工率飯



平山 正法 議員

議員

PCR検査の拡充を

町長

状況に応じて整備されていく

【平山】 新型コロナウイルス感染拡大を抑止するには、PCR検査を大規模に実施して、陽性者を保護、療養する以外にはありません。PCR検査の拡充と体制強化を県に緊急要請すべきではないですか。

【町長】 国は、民間検査機関での検査など段階的ですが、検査体制を拡充してきました。さらに、国は県に対して更なる検査体制の充実を図るよう働きかけており、今後も感染の状況に応じて整備されていくものと考えます。

【平山】 どこで、誰が感染するかはわかりませんが、県に要請してPCR検査センターを設置すべきではないですか。

【町長】 PCR検査センターは、県内19カ所で地域の医師会が中心となつて、医師の判断や保健所の指示に基づき検査を実施しています。遠賀中間医師会では、県下全体の医師会加入の医療機関で検査ができるよう、県と協議を行っていると考えています。このため、今後の状況を注視していきたいと思えます。

【平山】 子どもたちのケアと学び、感染

防止の点で、少人数学級の実現は急務です。20人前後の学級を実施すべきではないですか。

【教育長】 身体的距離をとるために、すべての学校で20人前後の学級にすることは、相当の施設整備と教員の配置が必要となりますので、現時点での実現は難しいものと考えています。新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、きめ細かい教育を実施するために、まずは35人学級の拡充を全国市町村教育委員会連合会から要望を行っています。



海老津小学校



広渡 輝男 議員

議員

町長

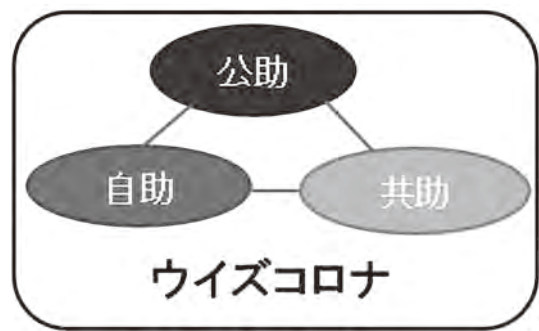
新しい生活様式へ向けて

雇用の維持と継続

【広渡】 新型コロナウイルス感染症による経済活動の急速な縮小に伴い、中小・小規模事業者やフリーランスを含む個人事業主を取り巻く経済環境は極めて厳しく、事業の継続や雇用の維持が危ぶまれています。影響を受けている事業者などへ向けた資金繰り、設備投資・販路開拓、経営環境の整備など様々な支援策や取組状況をお尋ねします。

【町長】 国や県の経済対策と連動し、第一次から第四次にかけて段階的に取り組んできました。町独自の第一次経済対策は、事業者への緊急つなぎ資金給付金、岡垣エール飯推進事業、第二次は休業等協力店舗支援金の支給、国の持続化給付金等の申請サポート相談窓口を商工会に設置するための支援、第三次は、住民の生活を支援するプレミアム付き商品券の販売、第四次は国の制度と連動する家賃軽減支援金、新しい生活様式に対応した店づくり事業補助金等の取組を実施しました。引き続き事業者等の支援に努めます。

【広渡】 新型コロナウイルス感染症対応



地方創生臨時交付金は、岡垣町には国の第一次補正と第二次補正と合わせて4億9千4百万円の交付枠が示されています。どのように活用しているのかお尋ねします。

【町長】 地方創生臨時交付金の活用は、第一次から第四次までの対策分と本定例会の補正予算に計上している感染症対策事業を合わせて、交付枠の93%を活用しています。これから冬に向けた感染症対策を視野に入れながら、新たな対策への活用を検討していきます。



安里 雅恵 議員

議員

町長

引き続き支援していく

認知症カフェについて

【安里】 新型コロナウイルス感染症の広がりにより高齢者の運動・交流の機会が減少しています。高齢者の健康状態をどのように把握していますか。

【町長】 高齢者・障害者相談センターの訪問やお互いさま命のネットワーク、配食サービス、緊急通報システム事業等により重層的に把握できるようにしています。

【安里】 住民主体の認知症カフェの主催者は、みんなで集まる必要性を感じているのと同時に、基礎疾患を抱えた高齢者が集まることの怖さも感じています。町の支援はどのようになっていきますか。

【町長】 認知症カフェの再開に向けて、非接触型の体温計・消毒液などの貸出や開催の方法などの提案をしています。

【安里】 新しい生活様式の中で認知症カフェは、主催者の方々の頑張りで続けられているように感じますが、現在のカフェの現状をしっかりと把握していますか。

【町長】 様々な機会を通して現状の把握に努めています。引き続きカフェが

継続できるように主催者と連絡を密にしていきます。

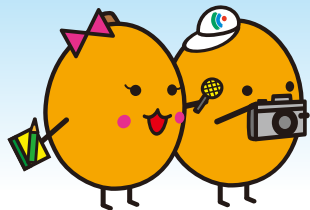
【安里】 主催者の方々はもつと寄りそって助言してほしいと思っています。

【町長】 その声はしっかりと受け止めます。認知症の発症を遅らせることや、認知症になっても希望を持って日常生活を送ることができる社会を目指し、認知症の人やその家族の視点を重視した取組の一つである認知症カフェを支援していきます。



楽しく健康体操 (ふれ愛カフェ)

びわりんびわすけの



ちいきのちから

第3回 ～地域猫活動（高倉）～

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんに取材を行い、活動の内容や町や議会への要望などを取材しています。

**ペットを飼っているみなさん
最後まで責任を持ってくださいね**



(取材日)
令和2年9月14日
(代表)
早川 久美さん (高倉)

早川さんは、ご家族とご近所さんとで活動をしています。

地域猫活動ってなに？

野良猫による糞尿や鳴き声などの問題を地域の環境問題として捉え、地域住民の合意のもと、その地域にお住まいで、活動を行おうとする住民や活動グループが主体となって、不妊去勢手術や一定のルールに基づいたエサやり、トイレの管理などを行います。

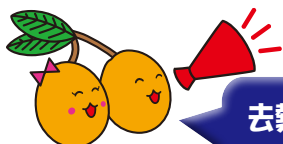
飼い主のいない猫を不要なものとして排除するのではなく、不妊去勢手術により、一代限りの命を全うさせ、数年かけて地域から野良猫がいなくなることを目指すという活動です。

地域猫活動の実施団体として役場から認定を受けると、手続きが終わり次第、不妊去勢手術が無料でできる手術券をお渡ししています。不妊去勢手術ができる病院は、獣医師会の協力動物病院です。

- Q この活動を始めようと思ったきっかけは何ですか？**
A 野良猫が多く、解決したいという思いと、私が生きている証を残したいという思いがあり始めました。
- Q いちばん苦労したことは何ですか？**
A 去勢手術の日が決まっているのに、野良猫を捕獲できなかったことです。
- Q いちばん嬉しかったことは何ですか？**
A エサを持って来てくれたり、心配してくれたりすることで、みなさんから支えられていると思った時です。
- Q 岡垣町や町議会に望むことは何ですか？**
A 小さな命でも大切にしよう発信してください。
- Q 住民のみなさんへ伝えたいことはありますか。**
A 猫にエサをあげないでください。と言われることもあります。地域猫活動を理解してください。



3団体の地域猫の様子



去勢手術が終わった証として、オス猫は右、メス猫は左の耳をカットしているよ。
岡垣町で地域猫活動をしている所は3団体あるんだよ。もっと広がってほしいなあ。